

さあ、Scienceの帆を上げよう！！ は、全校生徒に募集しその中から選ばれたSSHのキャッチコピーです。本校校歌にある「徳の帆を上げ知恵の舵」に由来するものです。

SSH研修 星の教室・長野県立歴史館

10月11日(土)、12日(日)の2日間にわたり、探究科2年生のSSH研修が行われました。

《星の教室》東京大学大学院理学系研究所附属天文学教育研究センター木曾観測所にて、天体の観測及び物理的数量の導出についての実習、グループでのディスカッション、発表など。

《長野県立歴史館》長野県立歴史館にて、考古学、歴史学、地理学、民俗学についての調査研究活動を行い、各班で調べたことを発表しました。



(写真) 星の教室の様子



(写真) 歴史館の様子

サイエンスツアー

サイエンスツアーは、SSH事業にともなう授業SSH1、探究基礎の一環として科学未来館や大学、研究機関、企業において最先端の科学・技術の見学・体験を目的とした1年生対象の研修です。日本の最先端の科学技術を体験したりととても有意義な研修となりました。《研修、見学場所》

11月12日(水)...【探究科】JAXA()、サイバーダイナスタジオ、筑波研修センター()にて講演会、筑波大生との交流会
11月13日(木)...【探究科・普通科】筑波大学ギャラリー、日本科学未来館()、お台場
11月14日(金)...【探究科・普通科】東京大学農学部()、東京農業大学(応用生物学部生物応用化学科・バイオサイエンス学科)、東京工業大学、JFEスチール東日本製鉄所、カップヌードルミュージアム()、パナソニックリサーチ()、東芝未来科学館《分野別コースに分かれて研修》



SSH フェスティバル in Iikita



11月29日(土)SSHフェスティバル in IIKITAが開催されました。午前の部は本校探究科、下高井農林高校、長野医療衛生専門学校、信州大学工学部の学生による課題研究発表会が行われました。基調講演では新潟薬科大学教授高久洋暁先生に『地域資源を活用した高付加価値生産物の開発』という演題で、六条大麦からの新しい焼酎開発と焼酎残さからの高付加価値油脂を開発した事例について、また長野医療衛生専門学校言語聴覚士学科顧問林耕司先生には『失われたことばに寄り添って考えてきたこと』という演題で、さまざまな言語障害を抱えた患者さんの事例から言語(ことば)だけではない「コトバ」の大切さについて、御講演いただきました。

午後の部では小学生・中学生自由研究展の表彰式が行われ、校内の各教室でさまざまな科学実験の体験教室が実施されました。多くの小中学生の皆さんにご参加いただき、冷たい雨が降る天候の中でしたが、楽しく交流することができました。高校生にとって小中学生に楽しんでもらえるように説明することは大変良い経験となりました。小中学生にも面白い実験や体験を通して少しでも科学に興味を持ってもらえることを願います。



(写真左) 基調講演の高久洋暁先生と林耕司先生

(写真上から)本校探究科2年生、下高井農林高校、長野医療衛生専門学校、信州大学工学部の課題研究発表の様子

(写真下左)小学生・中学生自由研究展表彰式の様子

(写真下右)科学実験体験



信州サイエンスキャンプ「課題研究合同研修会」

12月20日(土)に信州大学理学部で行われた信州サイエンスキャンプ「課題研究合同研修会」に探究科2年生の「偉大なる雪室」研究班(足立良太さん、池田龍平さん、高澤剣さん、富井健至さん)が代表として参加しました。課題研究の中間発表を行い、その後の研修会では、効果的な研究発表の仕方についての講義を受け、今後の課題研究への大きな助けとなりました。



第23回東海地区 高等学校科学研究発表交流会

11月3日(月)に名古屋大学で行われた第23回東海地区高等学校化学研究発表交流会に探究科2年生の「家庭の医学～熊の油に含まれる成分～」研究班(田中花道さん、中澤大輝さん、宮島圭吾さん)が参加し、中間発表をしました。

